

社会資本総合整備計画  
木津川市における下水道整備計画  
事後評価

令和3年1月

京都府 木津川市

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年01月28日

計画の名称	木津川市における下水道整備計画												
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	木津川市												
計画の目標	平成31年度末までに、下水道の処理人口普及率を96%まで引き上げることを目標に整備を推進。  ストックマネジメント計画に基づき、点検及び調査の計画策定を行い、持続的な下水道施設の維持管理を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	559	A	559	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)
1	下水道整備を実施すべき区域の人口のうち、供用開始区域の人口の割合(%) =(供用区域の人口「人」/下水道整備を実施すべき区域の処理人口「73,608人」)	93%	95%	96%
2	木津川市における下水道施設のストックマネジメント計画に基づき、点検及び調査の計画策定を行う。 策定した計画/策定する計画(1計画)	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																					
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市区町村名/港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況		
												H27	H28	H29	H30	H31					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
下水道事業	A07-001	下水道	一般	木津川市	直接	木津川市	管渠(汚水)	新設	木津川上流処理区木津地区汚水管渠	汚水管 200mm L=4,300m	木津川市						276	-			
		A07-001の図面：図面番号 1																			
	A07-002	下水道	一般	木津川市	直接	木津川市	管渠(汚水)	新設	洛南処理区山城地区汚水管渠	汚水管 200mm L=4,300m	木津川市							271	-		
		A07-002の図面：図面番号 2																			
	A07-003	下水道	一般	木津川市	直接	木津川市	管渠(汚水)	改築	ストックマネジメント事業(木津川市全域)	点検及び調査の計画策定(加茂処理区処理場修繕計画含む)	木津川市							12		策定済	
		A07-003の図面：図面番号 1、2、3																			
											小計							559			
											合計								559		

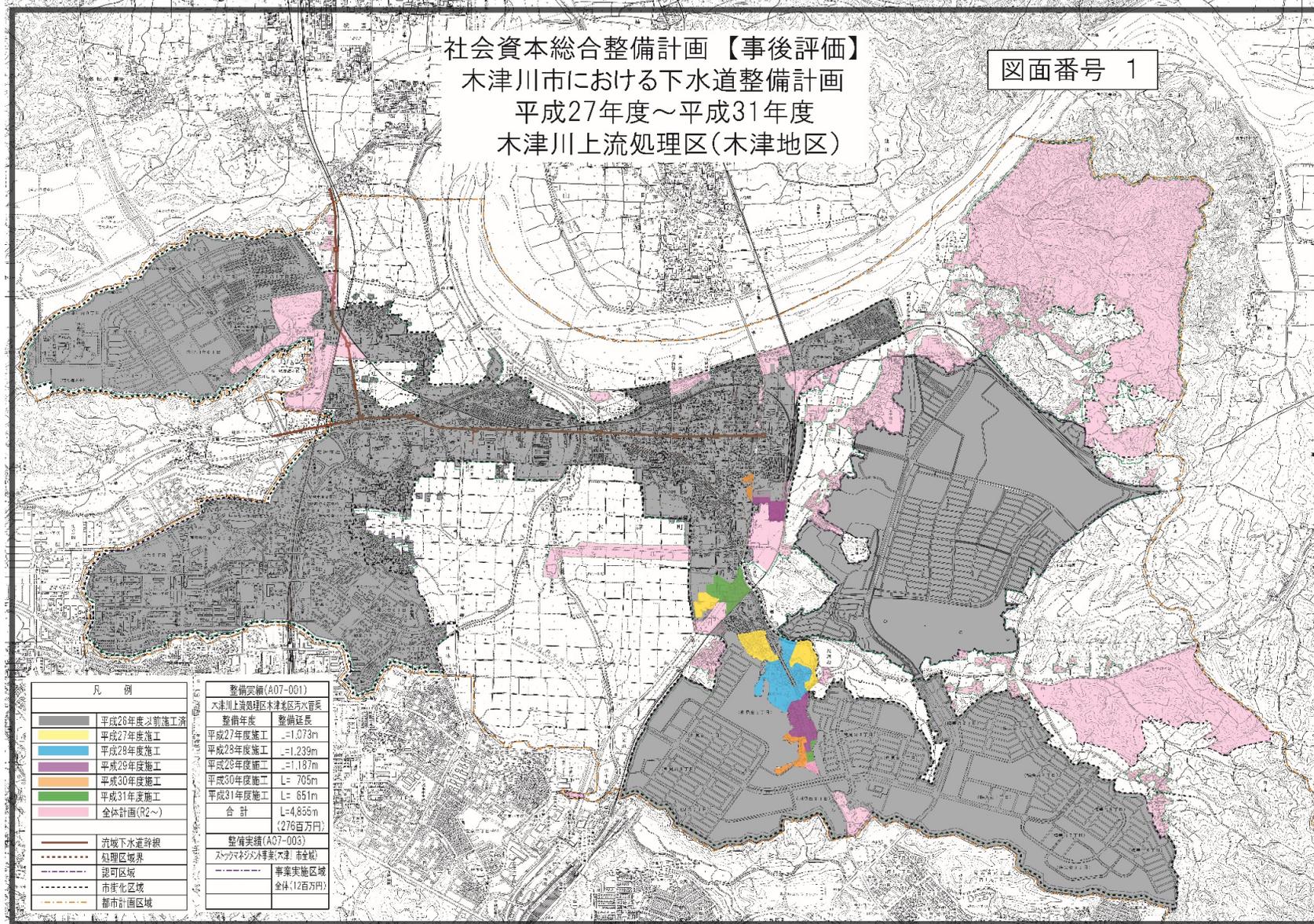
事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
木津川市下水道庁内連絡会議において内部評価を実施	事業終了後
	公表の方法
	市ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	木津川上流処理区（木津地区）、洛南処理区（山城地区）の污水管渠整備の推進により、生活環境の向上、公共用水域の水質保全を図る目的を達成する整備が出来た。 下水道施設のストックマネジメント事業を行い、点検調査計画を策定出来た。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	未普及事業においては、ほぼ概成に近づいているため、未整備区域の早期解消への要望が高まっている。
特記事項（今後の方針等）	
汚水処理人口普及率については、整備計画に基づく年次計画を定め、事業計画区域内の汚水処理人口普及率向上に努める。 今回策定したストックマネジメント計画に基づき、老朽化対策を推進していく。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道処理人口普及率	
	最終目標値	96%
	最終実績値	97%
下水道処理人口普及率は目標値を達成した。		
2	計画策定達成率	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
ストックマネジメント計画策定を実施し目標値を達成した。		

図面番号 1

計画の名称	木津川市における下水道整備計画（事後評価）		
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）	交付対象	京都府木津川市（木津川上流処理区）

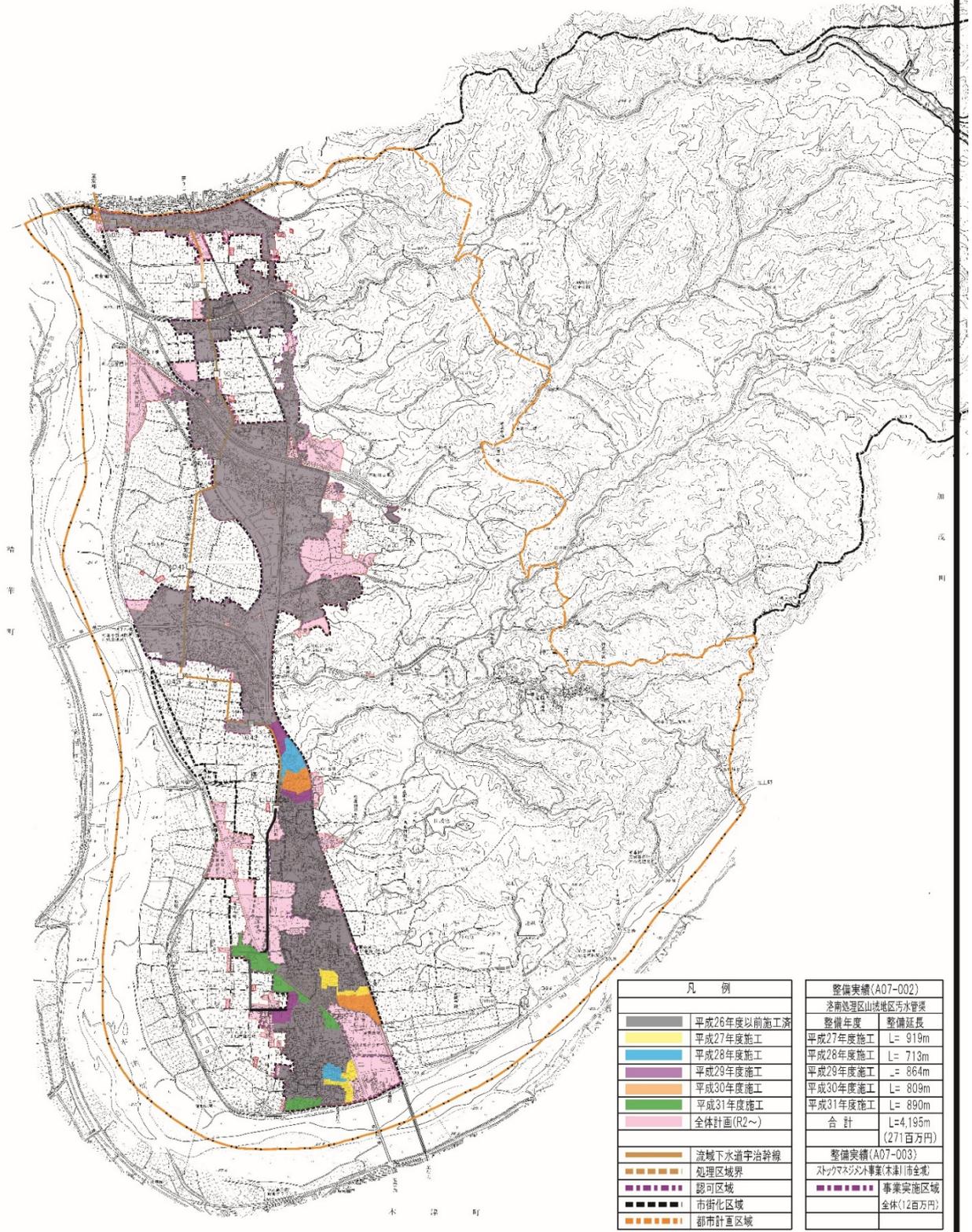


図面番号 2

計画の名称	木津川市における下水道整備計画（事後評価）	
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）	交付対象 京都府木津川市（洛南処理区）

社会資本総合整備計画【事後評価】  
 木津川市における下水道整備計画  
 平成27年度～平成31年度  
 洛南処理区(山城地区)

図面番号 2



	平成26年度以前施工済
	平成27年度施工
	平成28年度施工
	平成29年度施工
	平成30年度施工
	平成31年度施工
	全体計画(R2～)
	流域下水道守沿幹線
	処理区域界
	認可区域
	市街化区域
	都市計画区域

整備年度	整備延長
平成27年度施工	L= 919m
平成28年度施工	L= 713m
平成29年度施工	L= 864m
平成30年度施工	L= 809m
平成31年度施工	L= 890m
合計	L=4,195m (271百万円)

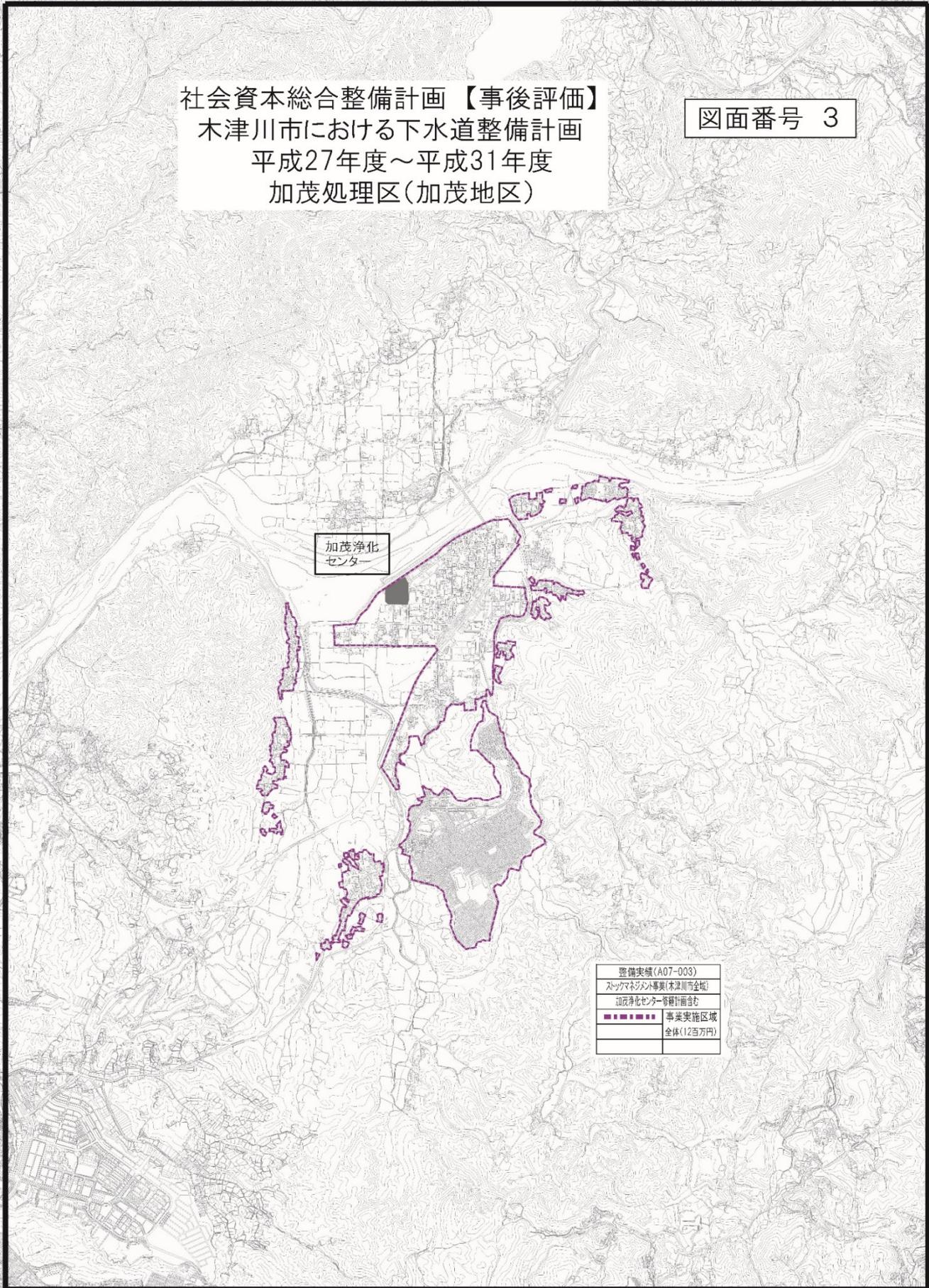
ストックマネジメント事業(木津川市全域)	事業実施区域 全体(12百万円)
----------------------	---------------------

図面番号 3

計画の名称	木津川市における下水道整備計画（事後評価）		
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）	交付対象	京都府木津川市（加茂処理区）

社会資本総合整備計画【事後評価】  
木津川市における下水道整備計画  
平成27年度～平成31年度  
加茂処理区(加茂地区)

図面番号 3



加茂浄化  
センター

整備実施(A07-003)
ストックマネジメント事業(木津川市全域)
加茂浄化センター移転計画書
■ 事業実施区域
全体(12万㎡)